

JOA公認

トレイル0 IN SHIZUOKA 2016大会 プログラム



- 【開催期日】 2016年2月4日(土) 雨天決行(ただし荒天の場合は中止)
- 【会場】 藤枝市郷土博物館・文学館(静岡県藤枝市若王子500、蓮華寺池公園脇)
- 【競技エリア】 蓮華寺池公園敷地内(競技者の事前立ち入り禁止)
- 【主催】 静岡県オリエンテーリング協会
- 【主管】 浜松オリエンテーリングクラブ
競技責任者・コース設定者: 山口拓也(浜松オリエンテーリングクラブ)
大会コントローラ : 杉本光正(東京都オリエンテーリング協会)
- 【協力】 静岡オリエンテーリングクラブ、藤枝オリエンテーリングクラブ

あいさつ

「トレイル0 IN SHIZUOKA 2016大会」にお申し込みいただき有難うございます。
 静岡県オリエンテーリング協会ではトレイル-0についても普及を図りたいと、大会の開催を重ねてきました。今回、多くの市民が憩う都市型公園で開催できますことはトレイル-0の可能性を広げるだけでなく、競技に対する認識を広めることへも大きく貢献することと思います。また競技のレベルアップにも努めてきましたので参加者の皆さんには充分楽しんでいただけるコースに仕上がったと確信しております。まだまだ参加者の少ない競技ですが皆様にも継続的な大会参加をお願いし、共にトレイル-0の発展に努めていきたいと考えています。
 最後になりましたが、本大会開催にご協力いただいた皆様にお礼申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

静岡県オリエンテーリング協会 会長 坂本太郎

1. 交通案内

(1) 公共交通機関利用

JR藤枝駅 北口 2番のりば からバス（しずてつジャストライン）。
 中部国道線 藤枝大手・岡部経由 静岡駅・新静岡バスターミナル 行き。
 蓮華寺池公園入口 下車。所要時間 約10分。運賃 大人一人片道 230円。
 （道路事情により所要時間は変動します。余裕をもってお越しください。）
 会場までバス停から約500m（大会用の誘導はありません。）
 バス停から会場までは「(2) 自家用車利用」に記載の図を参照してご来場下さい。
 競技エリアには立ち入らないようご注意下さい。

<主なバス時刻>

	行き						帰り				
藤枝駅前	↓	8:38	9:09	9:39	10:07		↑	13:34	14:04	14:34	15:04
蓮華寺池公園入口	↓	8:48	9:19	9:49	10:18		↑	13:21	13:51	14:21	14:51

上記以外のバスは、下記 URL から検索可能です。

<http://data.justline.co.jp/nanj/index.do>

→「主要駅から検索する」（藤枝駅） →「2番のりば」（土曜日）

または

→「五十音から検索する」（レ） →「「レ」を含む停留所一覧」（蓮華寺池公園入口）

→「藤枝駅方面」（土曜日）

(2) 自家用車利用

蓮華寺池公園第1駐車場：

新東名高速道路 藤枝岡部IC から およそ6km、約15分。

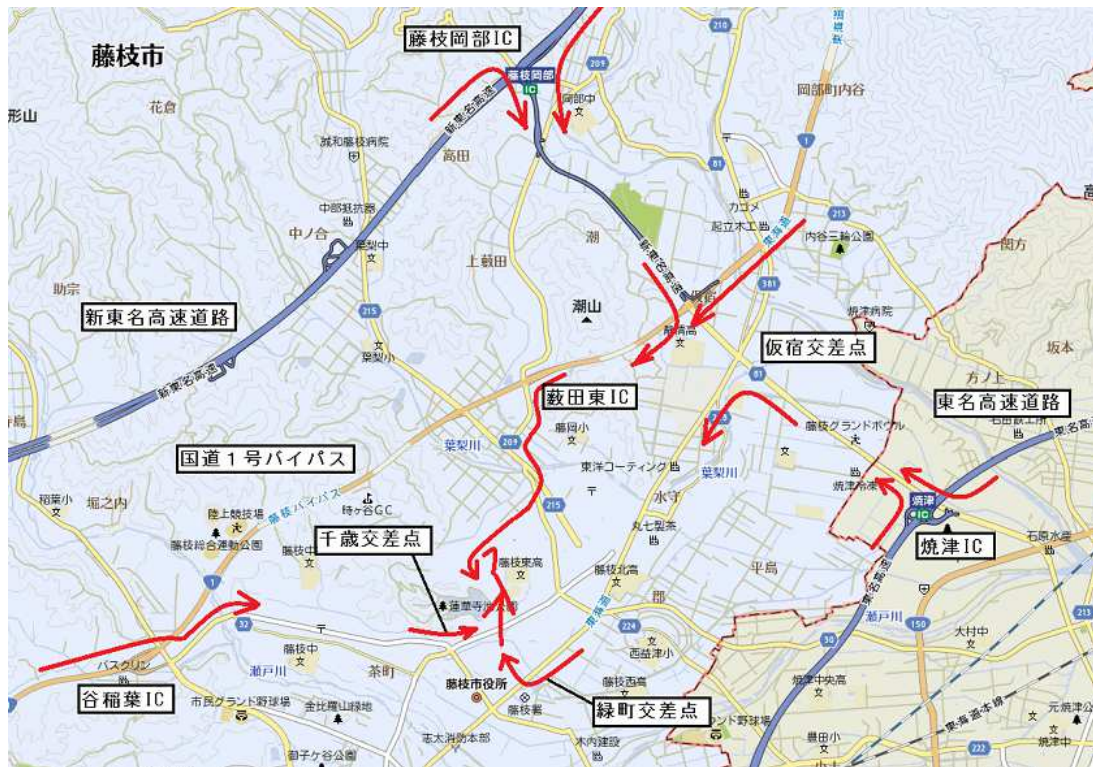
東名高速道路 焼津IC から およそ7km、約20分。

国道1号バイパス 藪田東IC（東方より） からおよそ2km、約5分

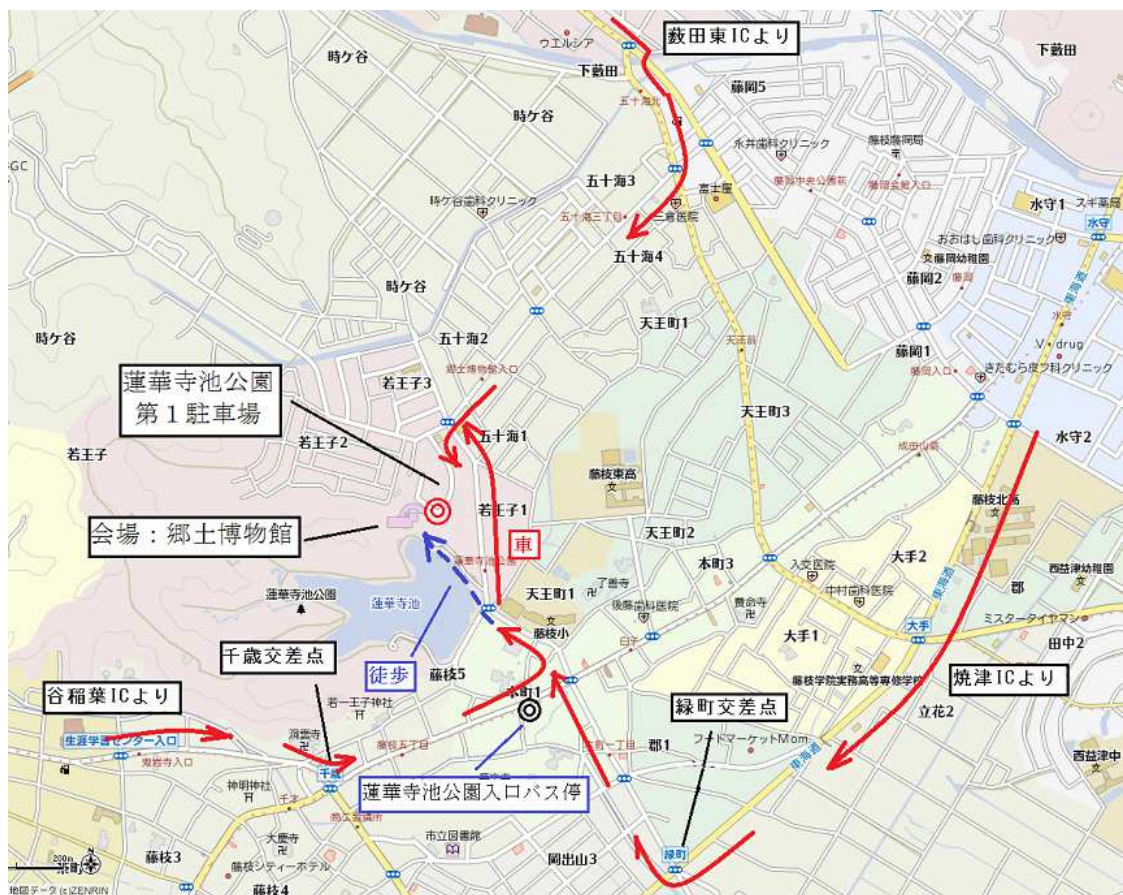
谷稲葉IC（西方より） からおよそ4km、約10分。

（所要時間は道路状況により変動します。余裕をもってお越しください。）

周辺広域図



会場周辺図



2. 当日の進行スケジュール

- 9:00 受付開始
- 10:00 スタート開始（事前申込者はスタートリストをご覧ください。）
- 10:30 受付終了
- 11:10 スタート閉鎖
- 14:00 表彰式（時刻は予定）
- 14:00 フィニッシュ閉鎖
- 15:00 会場閉鎖

3. 競技全般

- (1) 競技形態：トレイルオリエンテーリング
個人・ポイント競技（ステーション順指定）・テンポ形式
- (2) 競技規則：日本トレイルオリエンテーリング競技規則（2012年6月17日改正）に準拠
- (3) 実施クラス、コースデータ

クラス	コース距離	登距離	課題数・制限時間
A・OA	4.0 km	80 m	各ステーション5問 × 5ステーション ステーションごとに回答制限時間150秒（2分30秒）

- * 変更がある場合は、当日、公式掲示板にてご案内します。
- * パラリンピッククラスは設けません。
競技規則4.5の規定と異なりますが、本大会はテンポ形式であることから、世界選手権などの主要国際大会に準じ、すべての競技者が同一クラスで競技する方式としています。
- * OAクラスは、当日申し込み者用クラスです（表彰対象外）。
- * コース途中で20分～30分の待機時間が生じる可能性があります。防寒対策をお願いします。

(4) 地図およびントロール位置説明

地図：1/4,000、**等高線間隔5m（要項発表より変更）**、透視可能度3段階、
JSSOM2007に準拠、
課題ごとにA5横、ラミネート加工済み
ステーションごとに、競技者にてセパレートかバインデッドかを選択
地図部分は直径5cmの円、淵取り有（下記見本図参照）

コントロール位置説明：

JSCD2008に準拠

レイアウトの細部仕様は
右記見本図とは
変わる可能性もあります。
当日会場にセパレート、バインデッド
それぞれのサンプルを置きますので、
各自確認して下さい。



次の特殊記号を使用します。

× (青) : 水道 (コントロール位置に使用する場合のコントロール位置説明D欄は ×)

その他特記事項 :

独立樹は、緑のドット (地図記号 419) で記載 (地図記号 418 緑○ は不使用)

岩は目立つものを記載してあります。全ステーションでの統一した基準はありません。

各ステーションごとに、目立つ岩が取られています。

ただし、同一のステーション内で、「高さが低い岩が取られていて、

高い岩が取られていない」ということはありません。

(5) テレイン情報

本大会の競技エリアは、周囲約1.5kmの池とその周囲、及びそれに隣接した比高80mほどの里山からなります。池の周囲は平坦な散策道と、その周囲の人工物 (広場、植え込み、植栽、水路、その他の人工建造物など) からなります。里山部分は見通しの良い林や広場からなり、起伏や傾斜、人工物があります。競技中の移動でたどる道はほとんどが舗装されており、車椅子の移動において路面状況による困難はないですが、里山部分はやや急な部分があり、車椅子による移動は介助がないと苦勞する部分もあります。

(6) 公式掲示板

会場に設置します。

プログラム追加・訂正事項や、新しいお知らせがある場合に掲示をしますので必ずご覧下さい。

(7) その他

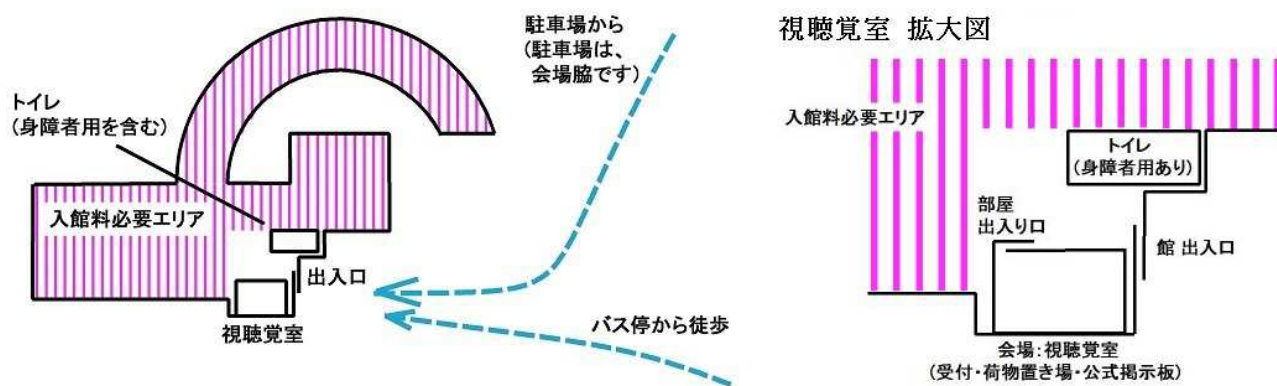
- ・トレーニング用コースは特に設けません。
- ・本大会では、ナンバーカードの使用はありません。
- ・競技者によるCCへの書き込みは禁止します。
- ・身障者用トイレは会場内の他、会場からスタートへ向かう途中にあります。
(受付にて配布の誘導案内図に位置を記載します。会場から300m程度。)
- ・競技の公平性を保つため、競技開始まで競技エリア (蓮華寺池公園敷地内、下図参照) には立ち入らないで下さい。



- ・給水コントロールはありません。必要な方は飲料水を携行して競技して下さい。
なお、競技中に利用可能な公園内の水飲み場があります。
ステーション 2→3、3→4、4→5 にて利用可能。
- ・競技中に利用可能なトイレがあります（身障者用を含む）。
ステーション 3→4 の途中で往復500m程度離れた位置。
- ・競技中に利用可能な水飲み場、トイレは、受付にて配布の誘導案内図に記載します。
- ・競技エリアに救護所は設けません。
万一救護が必要になった場合は、近くの役員に申し出て下さい。
- ・その他、プログラム追加・訂正事項や、新しいお知らせがある場合は公式掲示板にてお知らせしますので、必ずご確認ください。

4. 会場（藤枝市郷土博物館・文学館 講座・視聴覚室）

静岡県藤枝市若王子500、蓮華寺池公園脇



- ・受付、荷物置き場は、藤枝市郷土博物館・文学館 出入口から入って左手の視聴覚室です。
- ・トイレは、出入口から入って右手です。他に、駐車場脇、スタートへ向かう途中にあります。いずれも身障者用を含みます。位置は、受付にて配布の誘導案内図に記載します。
- ・荷物置き場（視聴覚室）は狭くなっております。譲り合ってご使用下さい。
- ・荷物置き場（視聴覚室）内は飲食禁止です。
- ・ハッチ部分の入場には入館料が必要です。入館料を支払っての入場は妨げません。
- ・公式掲示板は、荷物置き場（視聴覚室）に設置します。

5. 大会の流れ

(1) 受付 9:00~10:30

- ・事前申込者は、コントロールカード（CC）、CC用ゴムひも（必要な方）、誘導案内図、誘導案内図用ビニール袋（必要な方）を受け取って下さい。
- ・当日申込者は、申込用紙に記入し、参加費を支払った後スタート時刻の指定を受け、CC、CC用ゴムひも（必要な方）、誘導案内図、誘導案内図用ビニール袋（必要な方）を受け取って下さい。
事前申込者と同一コースですが、クラスが異なります（OAクラス）。表彰対象外です。
スタート時刻は、事前申込者のあとになります。
当日参加費：一般2500円、学生2000円、高校生以下1500円。
- ・本大会では、ナンバーカードの使用はありません。
- ・競技者によるCCへの書き込みは禁止します。

- ・受付通過後（誘導案内図閲覧後）は、競技終了まで、**競技エリア（蓮華寺池公園）のいかなる地図・写真・図（受付にて配布の誘導案内図・競技エリア内に設置してある看板を除く）も、参照を禁止します。**
- ・**希望者**には、コンパスの貸出を行います。
（紛失・破損の場合は、3000円の実費弁償となります。）
- ・コース途中で20分～30分の待機時間が生じる可能性があります。防寒対策をお願いします。
- ・移動に手助けの必要な方は受付にお申し出下さい。

(2) スタート 10:00～（事前申込者はスタート時刻を指定）

- ① スタートへは、受付にて配布の誘導案内図を携行・参照して向かって下さい。
（誘導案内図はステーション間の移動でも使用します。）
会場からスタートまでは約500m（ほとんど平坦な舗装路、車椅子での通行も容易）です。
 - ② 指定スタート時刻の3分前に最初の枠に入り、合図があるごとに1枠ずつ進みます。指定の時刻になったらスタートして下さい。
- * **スタート後は、フィニッシュするまで、競技方法その他に関する質問にお答えすることはできません。** 競技方法に不安のある方はスタートに向かう前に説明を受けて下さい。
（10時から説明開始する予定です。）
 - * 会場からスタートへ向かう途中に、身障者用を含むトイレがあり、利用できます（受付にて配布の誘導案内図に記載します）。
 - * 拡大鏡の携行・使用は認めます。
 - * **携帯電話のコース内への携行・競技中の使用は禁止します。** 携行・使用が判明した競技者は失格とします。（携帯電話の携行・使用が必要な事情がある場合は、事前に受付へご相談下さい。）
 - * **スタート前、および、スタート後～フィニッシュするまで、すでに競技を終えた競技者から情報を得ることは禁止です。**

(3) スタートしてからフィニッシュまで（ステーション間の移動）

- ① スタートしたら、受付で配布された誘導案内図を参照して、ステーション1の待機所へ向かって下さい。**誘導案内図に示された順路以外を通行することは禁止です。**
- ② 待機所へ着いたら、役員の指示があるまで待機して下さい。
待機中の身体の向き（視界）を制限する場合があります。役員の指示に従って下さい。
- ③ 役員から合図があったら、役員の指示に従ってデジジョンポイントまで移動して下さい。
デジジョンポイントまでの移動では、視線の向きを制限する場合があります。役員の指示に従って下さい。
- ④ デジジョンポイントに着いたら、コントロールカードを役員に渡し、役員の指示に従って椅子に座って下さい。競技方法の詳細は次の「(4) 各ステーションでの競技方法」にて示します。
- ⑤ そのステーションの競技が終わったら、コントロールカードを受け取り、受付で配布された誘導案内図を参照して、次のステーションの待機所へ向かって下さい。

※以下、②～⑤をステーション5まで繰り返します。（ステーション5の⑤で向かう先は、次のステーションではなく、フィニッシュになります。フィニッシュは会場です。）

- * ステーション間の移動の際、すでに自分が競技を終えたステーションのそばを通過する場合があります。他の競技者の競技を妨げないように、静かに通過して下さい。
- * **各ステーションへは順番通りに向かって下さい。**先の順番のステーションの待機所へ先に向かうことは禁止です。(例:ステーション2へ行く前にステーション3へ寄るなどしてはいけません。)
- * スタートしてからフィニッシュするまで、**すでに競技を終えた競技者から情報を得たり、まだ競技を終えていない競技者に情報を与えたりするのは禁止です。**

(4) 各ステーションでの競技方法

- ① 各ステーションの待機所からデシジョンポイントへ移動したら、役員の指示に従って、椅子に座って下さい。
 - ② 地図のタイプを役員が尋ねます。セパレート・バインデッドのいずれかから選んで下さい。
セパレート・・・表紙・各課題の地図それぞれがA5横ラミネート加工された状態で分かれており、それが順番に重ねられた状態で渡されます。
バインデッド・・・セパレートの地図の上部2か所をリングで綴じたものが渡されます。
 - ③ 回答方法を役員が尋ねます。ポイント・スピークのいずれかから選んで下さい。
ポイント・・・机に置かれた板に書いてあるA～Fまでの文字を指差して回答する方法です。
 - ・慌てて指差した場合など、回答欄の境界を指差してしまった場合、意図した方ではない回答が記録されたり、無回答(欄外指差しで次の課題へ進んだ)として扱われる場合があります。スピーク・・・口頭で以下いずれかの発声にて回答する方法です。
A (アルファ)、B (ブラボー)、C (チャーリー)、
D (デルタ)、 E (エコー)、 F (フォックストロット)、 Z (ゼロ) のいずれか
 - ・上記以外の発声の場合、回答が正しく記録されない場合があります。
例1：Bを「ベータ」と発声すると、役員には「デルタ」と聞こえる恐れがあります。
例2：Dを「ディー」と発声すると、役員には「ビー」と聞こえる恐れがあります。
 - ・回答ははっきりと発声して下さい。役員は回答を復唱します。復唱がないということは役員に聞こえていないということです。その場合に限り再度はっきりと発声し直して下さい。
 - ・無関係な発声は控えて下さい。「A (アルファ)」(かなあ、でも…)などの考え中の独り言は、最初のA (アルファ)の発声が回答として扱われます。
- ・選択した方式と異なる方式で回答すると、回答されていないとして扱われる場合があります。
 - ・両者の方式を併用して回答すると、意図したものと異なる回答が記録される場合があります。

役員は、極力競技者の意向を忖度して回答を判断しますが、**正しい回答方法をしなかった場合の回答記録結果は保証できません**ので注意して下さい。

なお、明らかに言い間違えたとわかった場合でも、その救済はありません(回答し直しはできません)。回答し直しても、最初の回答が記録される上、し直した回答が次の課題の回答として扱われる場合があります。

- ④ 回答方法を選んだら、地図が渡されますが、**まだ表紙をめくったり、課題の地図を見てはいけません。**
- ⑤ 役員がフラッグの個数と、どのフラッグがA、B、C、…のどれなのかを指差しながら示します。
- ⑥ その後すぐに「では始めます。よーい、はじめ」と告げられます。
「はじめ」を言い終わった時点から計時が始まります。
「はじめ」を言い終わった時点から、自分で表紙をめくり回答を始めることができます。
- ⑦ ステーションごとに課題はそれぞれ5問です。
地図は順番通りに重ねられていますので、自分で順番に地図をめくって回答して下さい。
まず表紙をめくり1問目を回答し、1問目の回答後に**続けて自分で**その地図をめくり2問目を回答して下さい。以降同様に5問目まで自分で地図をめくり回答していきます。
- ⑧ 5問目の回答が終わるか、制限時間がきたら、そのステーションの競技は終了です。
- * ステーションごとに制限時間は150秒（2分30秒）です。
- * 制限時間の20秒前（計時開始から130秒＝2分10秒たった時点）でまだ5問目の回答が終わっていない場合、役員が「あと20秒です」と告げます。
- * 制限時間内に回答できなかった課題は、無回答として扱われます。
- * 前の課題の地図を見たり、回答が終わる前に先の課題の地図を見てはいけません。
前の課題の地図を見ると、そのときの回答対象課題は無効（無回答）として扱われます。
回答が終わる前に次の課題の地図を見ると、前の地図の課題の回答をせずに（前の地図の課題は無回答として扱われ）次の課題に進んだとして扱われます。ここで前の地図へ戻って回答しても、すでに次の地図を見ているため無回答として扱われるばかりか、次の地図の課題中に前の地図を見たことになり次の課題も無効（無回答）として扱われますので、注意して下さい。
- * 間違って2枚めくってしまった場合、次の地図の課題の回答が終わる前にその次の課題の地図を見たとして扱われます。注意して競技して下さい。
- * ステーションごとに「よーい、はじめ」の「はじめ」を役員が言い終えてから、5問目が終了するまでの時間（制限時間内に5問目まで終了できなかった場合は制限時間）がそのステーションでの所要時間となります。**課題間で計時は止めません**ので、前の課題を回答したら自分で地図をめくって次の課題の回答へ進んで下さい。
- * 5つのステーションそれぞれの所要時間（5問目が終了するまでの時間、もしくは制限時間）を合計したタイムに、下記ペナルティを加算したタイムがその競技者の本大会の成績となります。タイムが少ない方が上位です。
- * 正解しなかった回答または無回答の課題1つごとに30秒のペナルティが加算されます。

(5) フィニッシュ

- ・ステーション5の競技が終了したら、受付にて配布の誘導案内図を参照してすみやかにフィニッシュに向かって下さい。フィニッシュは会場内受付のあった場所です。
- ・フィニッシュしたら、コントロールカード（CC）を役員に提出して下さい。
- ・**フィニッシュ閉鎖時刻は14：00です。**
- ・競技を途中でやめる場合でもフィニッシュを通過してコントロールカード（CC）を提出して下さい。やむを得ない理由でフィニッシュを通過できない場合も、何らかの方法でフィニッシュ、もしくは受付にて配布の誘導案内図に記載の緊急連絡先へ連絡して下さい。

6. 成績速報・正解発表

全競技者がスタートを完了した時点より、随時成績速報の掲示を行い、会場内で正解表を配布します。

7. 調査依頼と提訴

- (1) 成績速報等に質問がある場合は、調査依頼をすることができます。成績速報掲示後15分以内に、書面で会場にいる役員に提出して下さい。公式掲示板に回答を掲示します。
- (2) 調査依頼の回答に対しては、提訴をすることができます。調査依頼に対する回答掲示後15分以内に、書面で会場にいる役員に提出して下さい。
- (3) 提訴については、裁定委員会を開催し協議します。回答は公式掲示板に掲示します。
- (4) 裁定委員会の回答が、最終判定となります。

8. 裁定委員

裁定委員は以下の3名の方々です。

- 茅野 耕治 (ワンダラーズ)
- 中山 勝 (春日部 OLC)
- 我妻 光 (鳩の会)

9. 表彰式 14:00～(予定)

1～3位までを表彰します。

OAクラスの表彰は、行いません。

10. 注意事項

- ・参加者は大会当日の競技開始まで蓮華寺池公園の敷地内への立ち入りを禁止します。
- ・参加者が自分自身に、あるいは第三者に与えた損害・事故等については、主催者は一切の責任を負いません。
- ・主催者はスポーツ傷害保険に加入しますが、補償内容が十分とはいえませんので、参加者各自での対応を推奨します。
- ・万が一の事態に備えて、健康保険証(コピーも可)の持参をお勧めします。
- ・会場である藤枝市郷土博物館、蓮華寺池公園には一般来場者も多くいらっしゃいます。トラブル等発生しないよう、ご配慮をお願いします。

11. 大会中止の場合

- (1) 気象条件、その他やむをえない理由により大会を中止する場合は、当日の6時までに決定し、以下によりお知らせします。

浜松 OLC ホームページ <http://www.orienteering.com/~hama-olc/>

オリエンティア メーリングリスト

トレイル0協会 メーリングリスト

メールによる確認ができない場合は、12.に記載の電話へお問い合わせ下さい。

- (2) なお大会が中止された場合であっても、支払われた参加費は返却しません。

12. 大会に関するお問い合わせ

山口 拓也 (やまぐち たくや)

Eメールアドレス yamaguchitakuya8192◆yahoo.co.jp

(◆を@に変えて下さい)

電話 090-3511-3223

(なるべくEメールでお願いします。)

13. その他

- ・大会成績は、後日浜松OLCホームページ、静岡県オリエンテーリング協会のホームページにて公開する予定です。
- ・Aクラス上位10名には、2017年度全日本・トレイルオリエンテーリング選手権大会Eクラスの出場資格が与えられます。(OAクラスは、全日本大会Eクラス参加資格取得の対象にはなりません。)
- ・本大会は、世界選手権日本代表選手選考の対象大会です。

スタートリスト

スタート	氏名	ふりがな	所属
10:00	高橋 義人	たかはし よしひと	多摩 OLC
10:03	大久保 裕介	おおくぼ ゆうすけ	ES 関東クラブ
10:06	荒井 正敏	あらい まさとし	多摩 OLC
10:09	我妻 光	わがつま ひかる	鳩の会
10:12	大西 健夫	おおにし たけお	ソニー OLC
10:15	中山 勝	なかやま まさる	春日部 OLC
10:18	小泉 辰喜	こいずみ たつよし	東京 OLC クラブ
10:21	鈴木 萌	すずき めぐみ	多摩 OLC
10:24	茅野 耕治	ちの こうじ	ワンダラーズ
10:27	木村 治雄	きむら はるお	入間市 OLC
10:30	松橋 徳敏	まつはし のりとし	つるまい OLC
10:33	高橋 厚	たかはし あつし	多摩 OLC
10:36	榎 智弘	えのき ともひろ	東大 OLK
10:39	福田 雅秀	ふくだ まさひで	川越 OLC
10:42	山口 尚宏	やまぐち なおひろ	OLC ルーパー
10:45	鈴木 規弘	すずき のりひろ	多摩 OLC
10:48	光瀬 美樹	みつせ みき	Club 阿闍梨
10:51	吉村 年史	よしむら としふみ	北九州 OLC
10:54	高津 寿三鈴	たかつ すみれ	Club 阿闍梨
10:57	佐藤 清一	さとう せいいち	入間市 OLC
11:00	岩田 健太郎	いわた けんたろう	杏友会

用語集

課題

Temp0 における問題。1つのステーションに複数課題ある。
各課題は、地図に示されたコントロールサークルの中心がどのフラッグか
(あるいはどのフラッグも該当しないのか)を問うている。

コントロール、コントロール位置

オリエンテーリングのポイント(地点)。
地図上にパープル(赤紫)色の円で示される。円の中心がコントロール位置。

コントロール位置説明

コントロール位置の特徴を説明するもの。
JSCD2008にて規約が定められている。
Temp0においては、課題の地図の下部に記載されることになっている。

コントロールカード

各課題の回答や所要時間を記録するカード。
各競技者は受付にてこれを配布され、携行してスタートする。

コントロールサークル

地図上で、コントロール位置を示すパープル(赤紫)色の円。
円の中心がコントロール位置。

ステーション

Temp0における、課題の設定された地点。
競技者は、その場所へ自分で向かい、通常、その場にいる役員の指示に従って競技する。
1つのステーションに複数課題ある。
競技者は、ステーションごとに、
1課題目から順に最後の課題まで続けて順番通りに回答し、その所要時間が計時される。

デシジョンポイント

どのフラッグがA、B、C、…のどれかを決定する現地の位置(地点)。
1つのステーションには複数フラッグあり、左からA、B、C、…と呼ぶ決まり。
見る位置によってフラッグの左右の関係が変わるので、
「この位置から見たときの左からA、B、C、…」と決めるための地点。

テンポ形式

Temp0の項参照。

特徴物

オリエンテーリングでは一般に、地図記号で表された、現地にあるさまざまな物を特徴物と呼ぶ。
建物（人工特徴物）、沢（地形特徴物）、水路（水系特徴物）、やぶ（植生の特徴物）、など。

フラッグ

3つの側面それぞれが、白とオレンジの2つの三角形に塗り分けられた、
オリエンテーリングの地点に設置される、三角柱の印。

CC

コントロールカードのこと。Control Card。

D 欄

コントロール位置説明の左から4つ目の欄のこと。
コントロール位置が、何の特徴物のところに設置されているかを表す。

JSCD2008

コントロール位置を示す記号の規約。
規約は JOA（日本オリエンテーリング協会）のホームページから参照可（URL は下記）。
http://www.orienteering.or.jp/archive/rule/JSCD2008_130112.pdf
<http://www.orienteering.or.jp/archive/rule/JSCD表示例.pdf>

JSSOM2007

オリエンテーリング用地図の作成規定。
規定は JOA（日本オリエンテーリング協会）のホームページから参照可（URL は下記）。
http://www.orienteering.or.jp/archive/rule/JSSOM2007_130112.pdf

Temp0

地図上に示されたコントロールサークルの中心がどのフラッグか、
（あるいはどのフラッグも該当しないのか）を回答する正確さと所要時間を競う競技。
1つのステーションに複数課題あり、それが複数ステーションある。
競技者は、指定順通りにステーションへ自分で向かう。
競技者は、ステーションごとに、
1課題目から順に最後の課題まで続けて順番通りに回答し、その所要時間が計時される。
すべてのステーションでの所要時間の合計に、
正解しなかった回答／無効回答の課題1つにつき30秒のペナルティを加算したタイムが
その大会の各競技者の成績となり、そのタイムが短い方が上位。